

カンガルーシップ活動 共生プロジェクト 実施報告書

報告日	平成30年2月22日
主管学校名	高知大学教育学部附属小学校
P T A会長名	高野 一郎

実施概要	主管校	高知大学教育学部附属小学校
	交流校	同 附属幼稚園、附属中学校、附属特別支援学校
	実施活動名	第28回附属まつり
	実施日時	平成29年12月9日(土)
	実施場所	高知大学教育学部附属小学校
	実施目的	附属特別支援学校と他の附属3校園の保護者・園児児童生徒・教員が参加・協力して、一つのものを作り上げていくことにより、附属4校園の親睦を図る。附属特別支援学校の保護者はもとより、他附属校園P T Aの保護者や地域関係者に広く呼びかけ、地域との交流も深めていく。ひいては、保護者・園児児童生徒・教員に対して、インクルーシブ教育の理解、啓発をめざすものである。
	実施内容	①オープニングステージ(各校園から歌・合奏・ダンス・P T Aのコーラス等を発表)②企画・体験(各校園の企画による工作やゲーム等の体験活動)③展示(各校園の児童生徒・保護者の作品等を展示)④販売(特別支援学校児童・生徒の生産品や作品、P T Aの製作品等を販売)
実施方法	附属4校園の輪番制で主管校を担い、各校園P T A・担当で実行委員会を立ち上げ、運営にあたる。	
参加人数	1,084人	

報告事項	内容	<p>2部構成で実施した。</p> <p>第1部のオープニングステージでは、各校園の園児児童生徒による歌・合唱・合奏・ダンスやP T Aのコーラス等の発表があった。</p> <p>第2部は、展示・販売・体験に分かれて実施した。体験では、各校園のP T Aや中学校の生徒等が中心となり、ミニサスケ、ペットボトル輪投げ、ペン立て作り、ロボット、空気砲を使ったゲーム・射的ゲーム、新聞バッグ作り、木工作ラック作りの活動を実施した。展示では、中学校書写部・美術部の作品、高知大学教育学部附属幼小中特別支援学校連合会(以下、高附連)による各校園の写真パネルを展示し、互いに鑑賞した。販売では、特別支援学校児童生徒・作業所の生産品や作品、中学校生徒の制作した作品等を販売した。また、小学校・中学校は制服を寄付してもらい、制服バザーを実施した。高附連で焼きそばを調理し販売した。</p>
	結果	<p>第1部のオープニングステージは、多勢の参加者で盛況であった。各校園の園児児童生徒が発表を行った。小学校P T Aコーラス部の発表には教員も参加した。低年齢の子どもにも馴染のある曲目も多く、会場が一体となって楽しむことができた。各校園によるオープニングステージでの発表を通して、相互の理解を深めることができた。</p> <p>第2部の展示・販売・体験では、各会場でゲームや体験活動、販売等を通して、互いに関わり合い親睦を深めることができた。特に朝倉地区にある特別支援学校は他附属校園と同一地区にないため、保護者も含めて一緒に活動できたことは有意義であった。また、地域の方々も多く参加していただき大好評であった。高附連の焼きそば販売を通して、P T A間の親睦が更に深まった。前日準備、当日の駐車場・受付・不審者対応巡回等の係、片付けを各校園P T A担当で分担し、連絡し合いながら実施した。</p>
	所感	<p>各販売物もほぼ時間内に完売し、各P T A担当者、実行委員も充実感を味わうことができた。当日は晴天に恵まれ、12月という寒い時期ではあったが各校園の園児児童生徒や保護者、地域の方々を含め1,084人という多くの参加者があったことは、主管校としてはとても嬉しく感じた。このような取組が大学内だけでなく地域に広がり、附属校園の存在意義を高めることにつながればと願っている。そして、附属4校園の園児児童生徒、保護者が一堂に会する「附属まつり」は、各校園での準備会をはじめ、4回の実行委員会を通して、附属4校園が連携し協力し合うことで実施することができ、P T Aの新たな出会いと深まりにつながっている。今後も、保護者・園児児童生徒・教員に対して、インクルーシブ教育の理解、啓発をめざすとともに、更に親睦が深まるような企画・運営へと発展させていきたい。</p>

添付書類

当日のプログラム

カンガルーシップ活動 共生プロジェクト参加感想

提出日	平成30年2月22日
学校名	高知大学教育学部附属小学校
学年	各校園児、児童、生徒

《 オープニングステージ発表について 》

○みんなで「にんげんっていいな」を歌いました。大きな声で歌えて楽しかったです。歌っているときに、お母さんが手を振っているのが見えました。お客さんがたくさん拍手してくれて嬉しかったです。(幼稚園児)

○幼稚園の歌は、みんなかわいらしくて、一生懸命歌っていていいなあと思いました。(小学生)

○特別支援学校のダンスがとてもかっこよかったです。お客さんも手拍子を打ってノリノリになっていて、僕も踊りたくなりました。中学校の合唱部の演奏は、声がきれいでもっとたくさん聴きたいなあと思いました。(小学生)

○「幸せなら手をたたこう」を友だちと振りを付けながら元気よく歌えて、気持ちがよかったです。体育館にいるみんなと歌ったので、会場の人々と一つになったように感じました。(小学生)

○小学校の合唱部と一緒に、いつもより多い人数で楽しく歌えました。来年もまた一緒にできたらいいなと思います。(中学生)

○小学校と中学校合同の吹奏楽部の演奏は、とても迫力があってよかったです。みんなの息がぴったり合っていました。「ルパン3世のテーマ」がかっこよかったです。小学校PTAコーラスの「明日はきっといい日になる」は、聞いていてとても明るい気持ちになりました。(中学生)

○特別支援学校高等部の歌「威風堂々」は、みんな大きな声で歌えていて素晴らしいと思いました。(中学生)

○ステージで「Rising Sun」を踊りました。一生懸命踊りました。曲に合わせてリズムよく踊れてよかったです。(特別支援学校生)

《 展示・販売・体験について 》

○ミニサスケはいろいろなコースがあって、しているとドキドキして面白かったです。(幼稚園児)

○ペン立て作りは、自分で好きなデザインを描くことができ、上手く出来上がって嬉しかったです。これから大切に使うみたいです。(小学生)

○行列に並んで焼きそばを買いました。とってもおいしかったです。友だちと一緒に買い物をして、お菓子とかわいしいシュシュを買いました。とても楽しかったです。(小学生)

○廊下でロボットに会いました。「こんにちは」と言ったら、握手をしてくれました。本物みたいでびっくりしました。その後、ペットボトル輪投げに行きました。私は3つ入りました。景品でシャボン玉をもらって、友だちと遊びました。附属まつりはとても楽しかったです。来年も必ず参加したいです。(小学生)

○僕は、射的が面白かったです。廊下に長い行列ができていました。僕は、一番小さいのに当てました。トナカイの飾りをしたお姉さんが「よかったね」と言いながら、笑顔で景品を渡してくれて嬉しかったです。(小学生)

○書道部のみんなで自分たちの作品を展示しました。準備は大変でしたが、たくさんのお客さんが見に来てくれました。一生懸命作成した作品を展示してよかったと思いました。(中学生)

○家庭科部のみんなで、小物を販売しました。手作りのティッシュケースを持って、会場の中を訪問販売しました。先生たちも買ってくれました。完売したときは達成感を感じました。(中学生)



カンガルーシップ活動 共生プロジェクト参加感想

提出日	平成30年2月22日
学校名	高知大学教育学部附属小学校

《 オープニングステージ発表について 》

- 各校園のステージ発表は、普段からの取組がステージで発揮されていて感動しました。(幼稚園)
- 小学校と中学校の合同合唱部による演奏を聴いて、鳥肌が立ちました。特に東日本大震災の復興ソングとして広がった「明日という日が」は合唱部の思いが伝わってきました。(小学校)
- 特別支援学校のダンス部による発表は、とても素晴らしかったです。(小学校)
- 各校園の合唱による発表は、すごく美しいハーモニーで聴き応えがありました。幼稚園児による歌の発表は、とてもかわいく微笑ましかったです。(中学校)
- オープニングステージで、歌やダンスを発表させてもらえてよかったです。プログラムも間をあけてもらえ、着替えの時間がとれました。(特別支援学校)
- ステージ発表は全体的に静かに聴いていたように思います。参加者全体での「幸せなら手をたたこう」もよい雰囲気でした。高知大学の先生たちも楽しそうに参加されていましたし、中学生による進行アナウンスもよかったです。(特別支援学校)
- 子ども主体の楽しい雰囲気を感じました。保護者も一緒に参加できるので、学校内の様子がうかがえてよかったです。
(来年度入学予定者)

《 展示・販売・体験について 》

- ミニサスケのコースがおもしろく、園児と小学生と一緒に楽しめていました。エアコンもあって過ごしやすかったです。各校園の催し物にも、たくさんの方々が参加してくださって大盛況でした。(幼稚園)
- 体験では、子どもたちが夢中になって作っていて、楽しくできてよかったです。(小学校)
- 子どもと一緒に輪投げができて楽しかったです。小学生から中学生までの成長が見られてよかったです。(小学校)
- 毎年楽しく参加しています。他校園との交流の機会になってとてもよかったです。今年も4校園が一体となって取り組んでいて、活気がありました。(小学校)
- 科学部のベイマックスの着ぐるみをはじめ、中学校の体験はおおむね好評でした。(中学校)
- 中学校の体験では、みんなが一緒になって楽しんでいました。販売活動など、中学生が中心となって運営されていてよかったです。(特別支援学校)
- 自宅が附属小学校の近くなので参加しました。いろいろな企画・販売などがあり、とても楽しかったです。来年も参加したいと思います。(地域の方)

《 運営等について 》

- 4校園のPTAの方が連携を図りながら取り組んでいてよかったです。準備や運営等が計画的にできていて、当日は問題なく運営できました。(幼稚園)
- 主管校で人数が少なかったですが、フリーの部員さんが手伝いに入ってくれたり、事前に役割などを確認したりしていたので、混乱もなくスムーズにできました。(小学校)
- 前日までに各家庭にプログラムを配付していたので、ステージ発表の順番やタイムスケジュールが分かりやすく、初めての方でも参加しやすかったと思います。(特別支援学校)



第28回附属まつり ～ みんなで つなごう 心の手 ～

《プログラム》

平成29年12月9日(土)

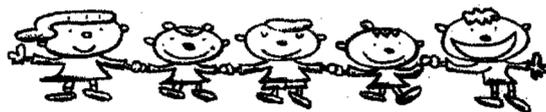
9:30～12:30

【オープニングステージ】〔体育館〕… 9:30～10:40

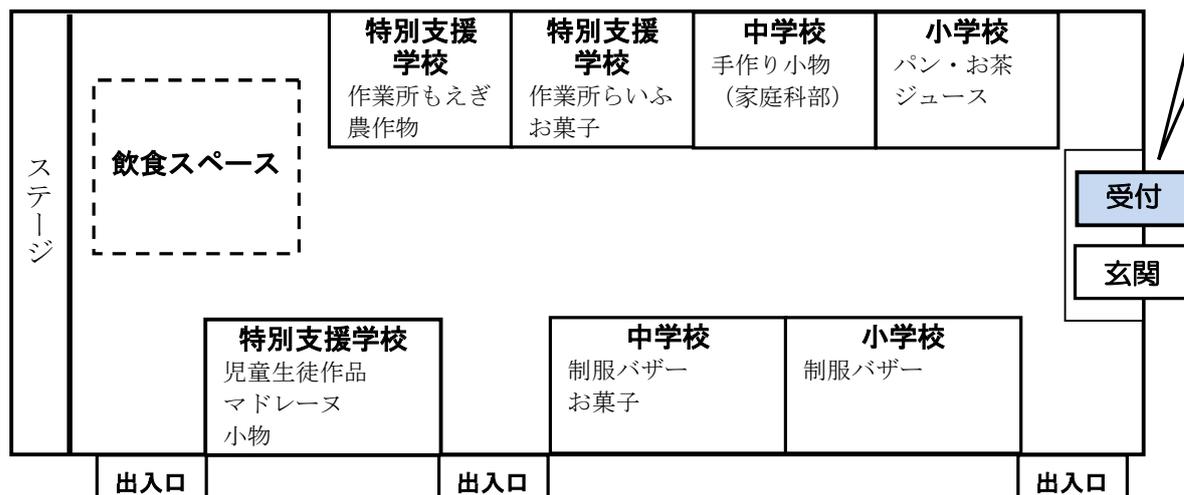
- 1 開会の挨拶 附属小学校PTA副会長〔本年度主管校〕
- 2 来賓挨拶 高知大学学長
- 3 ステージ発表
 - ① 附属小学校・中学校合同吹奏楽部 「ルパン3世のテーマ」「ピンクパンサー」
 - ② 附属幼稚園 歌「にんげんっていいな」
 - ③ 附属特別支援学校高等部 歌「威風堂々」
 - ④ 附属小学校・中学校合同合唱部 「幸せなら手をたたこう」(小学校)
「RAIN」(中学校)
「明日という日が」「手紙」(小中合同)
 - ⑤ 附属小学校PTAコーラス部 「明日はきっといい日になる」
 - ⑥ 附属特別支援学校中・高等部ダンス部 「Rising Sun」
 - ⑦ みんなでうたおう 「幸せなら手をたたこう」
- 4 閉会の挨拶 附属中学校PTA会長〔次年度主管校〕

【展示・販売・体験】〔体育館及び校舎内〕… 10:50～12:30

- 〈展示〉書道部 (硬筆・毛筆・条幅作品) 美術部 (作品) 高附連 (写真パネル)
- 〈販売〉小学校 (制服バザー・パン・お茶・ジュース)
- 中学校 (制服バザー・お菓子・手作り小物)
- 特別支援学校 (児童生徒作品・マドレーヌ・小物)
- 作業所 (農作物・お菓子)
- 高附連 (焼きそば)
- 〈体験〉幼稚園 (ミニサスケ)
- 小学校 (ペットボトル輪投げ・ペン立て作り)
- 中学校 (ロボット、空気砲を使ったゲーム・射的ゲーム)
- 特別支援学校 (新聞バッグ作り・木工作ラック作り)

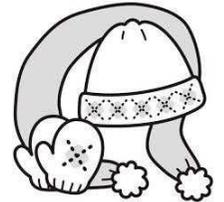
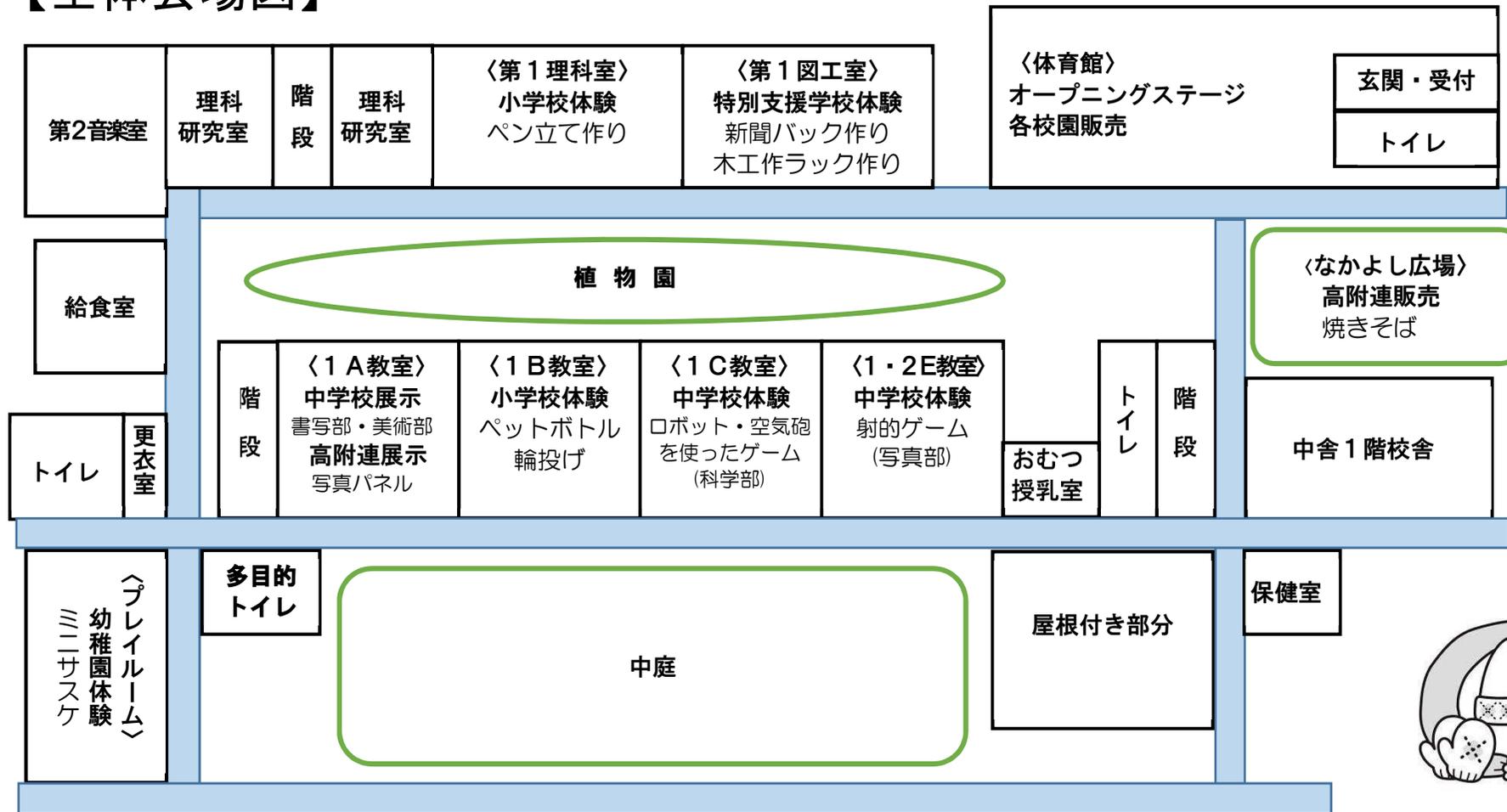


〔体育館会場図〕



シール・参加賞配布

【全体会場図】



※上ばき・スリッパなどを持ってきましょう。
 ※ゴミは自分で持ってかえりましょう。
 ※参加者シールをはりましょう。
 ※食べ歩きはしないようにしましょう。
みんななかよく、楽しくすごしましょう。